

# 蔵王でミニワールド体験－国際交流実践講座－

## 「震災と技術」募集要項

### ※シラバスに一部変更あり※

#### 1. テーマ

グローバル社会を生きる私達は、諸課題を地球規模で把握することや、他国の人々との相互理解が不可欠であり、多くの国の文化や歴史および習慣を学び、相手や異文化を多面的に理解しなければならない。

このプログラムは、山形大学海外サテライトを設置している大学の外国人学生と寝食をともにしながら、各国の事情、文化、習慣などの違いについて相互理解を深め国際感覚を養い、様々な交流活動を通してコミュニケーション能力を高めるものである。

今年は「震災と技術」と題し、科学技術がどのように復興や対策に関わっているのか、外国人学生と共に被災地を訪問するなどして体験し学び、意見交換を行う。

#### 2. 目標

海外からの学生との共同合宿や様々な交流活動を通し、①異文化を理解し、日本の文化・習慣との相違を理解する。②日本文化や日本事情を説明できる力を実践的に身につける。③国際感覚やグローバル意識の向上を図る。

#### 3. 受講条件

事前学習会を含めた全日程に参加可能な、小白川キャンパスに在学している学生。

※単位取得を目的としない学生や大学院生で参加を希望する者は、国際交流室に相談すること。

#### 4. 参加費用

10,000円（プログラムに係る宿泊費や懇親会費等）

食費については、参加学生の負担とする。

#### 5. 定員

20名

本プログラムは、基盤教育科目集中講義としていることから、単位取得者を優先とする。

#### 6. 講義スケジュール

##### 【事前学習会】

平成27年7月21日（火）16:30～17:30

##### 【プログラム実施期間】

平成27年8月25日（火）～9月3日（木）

※蔵王山寮休業に伴い、蔵王合宿は中止。

※詳細は別添プログラムスケジュールを参照のこと。

※8月31日（月）は米沢市内、9月1日（火）は宮城県塩釜市内に宿泊する。

##### 【事後学習】

プログラム終了後「学習レポート」を提出する。

## 7. 成績評価（単位取得者のみ該当）

### 【基準】

- （１）本プログラムに積極的かつ主体的に取り組むこと
- （２）異文化を理解する能力、留学生とのコミュニケーション能力の基礎を体得すること

### 【方法】

- （１）本プログラムへの取り組む姿勢及びプレゼンテーション・・・・・・・・・・60点
- （２）事前・事後学習レポート・・・・・・・・・・各20点

## 8. 単位数（該当者のみ）

2単位を付与する。

ただし、平成27年9月期の進級判定および卒業判定の対象外となる。

## 9. 申込方法

別紙「蔵王でミニワールド体験申込用紙」に必要事項を記入の上、国際交流室へメール添付または持参にて申し込むこと。

## 10. 申込期間

平成27年6月2日（火）9：00 ～ 平成27年6月30日（火）17：00

## 11. 参加大学と参加人数

ベトナム国立農業大学（ベトナム）3名  
フエ大学（ベトナム）2名  
延辺大学（中国）3名  
ガジャマダ大学（インドネシア）3名  
ジョモケニヤッタ農工大学（ケニア）2名  
カトリカ大学（ペルー）2名  
ラトビア大学（ラトビア）2名  
チェンマイ大学（タイ）2名  
計 19名



## 12. 申込み・問合せ先

教育・学生支援部 国際交流課国際交流室  
TEL：023-628-4017/4118  
Email：rgkokusai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

## 13. その他

この活動は、国立研究開発法人科学技術振興機構の平成27年度日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）の支援を受けて実施します。